

取扱説明書

このたびは本製品をお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用前に取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
本書は基本的な設定のみ記載しております。
詳しい内容については、巻末のQRコードより設定ガイドをご覧ください。



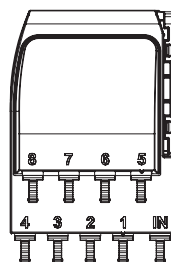
光カプラ

2分岐 OC02
4分岐 OC04
8分岐 OC08

本書は、OC08を元に記載しております。

付属品：取扱説明書 1部／木ネジ (3.1×10) (本体にプリセット済) (イラスト：OC08)

屋内用



本製品はマグネットを使用しています。

安全上のご注意

お使いになる方や他の人々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。本文中に使われている図記号の意味は、次のとおりです。

	一般的な注意事項		機器の分解禁止		抜き取り指示		レーザー光注意		一般的な禁止事項
--	----------	--	---------	--	--------	--	---------	--	----------

警告 この内容を見逃して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

レーザー光が目に入らないように注意する



目を損傷する原因となります。
この製品は信号伝送にレーザー光を使用しています。レーザー光は非可視ですから光出力ポートをのぞき込んだり、光ファイバーを接続する場合などに直接レーザー光が目に入らないようにしてください。また、折れた光ファイバーは絶対にのぞきこまないでください。

本製品は屋内専用です 以下の環境に設置しない



変形や火災などの事故の原因となります。

- ・風通しの悪い場所
- ・屋外、風呂場、洗い場など水がかかる場所
- ・エアコンの吹き出し口などの水が滴り落ちる場所
- ・湿気やほこりの多い場所
- ・直射日光の当たる場所
- ・放熱機能のないボックス内
- ・調理台や加湿器のそばなど高温になる場所
- ・油煙や湯気があたる場所

光ファイバークーブルに強い力を加えない



光ファイバークーブルは屈折により折れることがあります。5kg以上の力で引っ張ったり、30mm以下の半径に曲げないでください。急激な曲げ、引っ張り、捻りなども加えないでください。また、光ファイバークーブルを床などに置いて使用する場合、特に角ばった部分に光ファイバーが圧迫されると光損失の増加や折れの可能性があります。映像、通信障害の原因となります。

高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本製品を使用しない



電子機器が誤動作するなどの悪影響を及ぼす原因となります。

※ご注意ください電子機器の例

- ・植込み型心臓ペースメーカー
- ・補聴器
- ・植込み型除細動器
- ・その他の医療電気機器や自動制御機器など。

植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器をご使用になる方は、各医用電気機器メーカーもしくは販売業者にご確認ください。

注意 この内容を見逃して、誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

テレビ受信工事には技術経験が必要です



アンテナの設置や配線、接続、移設、撤去については、販売店・工事店にご相談ください。

製品を分解・改造しない



けがの原因となります。また、製品の性能が維持できなくなり、故障の原因となります。

光ファイバークーブルが折れたり、破損したときは、破片に直接手を触れない



けがの原因となります。

製品内部に水などが入った場合や、落として破損した場合は、すぐに接続しているケーブルを抜く



けがの原因となります。

製品内部に異物などを差し込まない



製品の内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだりしないでください。故障の原因となります。

本製品を密閉した場所で使用しない



こわれたりしてけがの原因となります。

ベンジン・アルコール・シンナーなどは使用しない



塗装が剥がれたり、変質することがあります。お手入れの際には、柔らかい布で軽くふき取ってください。化学雑巾を使用する場合は、その注意書に従ってください。

以下の場所に設置しない



落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

- ・強度の弱い場所
- ・ぐらついたり振動したりする場所
- ・傾いた場所
- ・不安定な場所
- ・振動の多い場所

マグネット部を水に濡らしたりしない



落ちたりして故障の原因となります。

USBメモリーや磁気カードなどに本製品を近づけない



記録が消去され機能を損ねたり、磁気カード(クレジットカード)などが使用できなくなる可能性があります。

取付方法

- ・安全にお使いいただくために、1年に1回を目安に定期的な点検をおすすめします。
- ・設置工事は、電気設備技術基準に従って行ってください。
- ・この製品を設置接続する前に、必要な機器とケーブルを確認し、準備してください。
- ・本製品のマグネット部を使って取り付けるときは、取付面が平らで鉄部などのマグネットがしっかり取り付く面であることを確認してから、本製品を取付面に直接取り付けてください。
- ・本製品は、正面に向けて取り付けたり、側面に向けて取り付けたりすることができます。

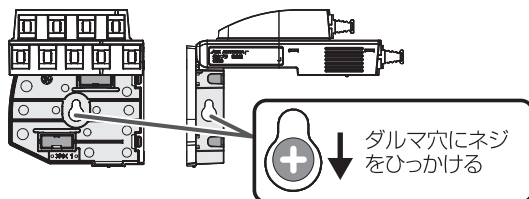
木製柱や板壁に取り付ける

- ・本体を90°以上開かないようにしてください。
- ・作業完了後、元に戻します。

本体にプリセットされた木ネジ(3.1×10)(以降:木ネジ)を木製柱や板壁に取り付けると、木製柱や板壁に穴が開きます。事前に取付場所を確認してください。

1. 取り付ける壁面にネジ穴の印を付け、木ネジ(※1)を取り付ける

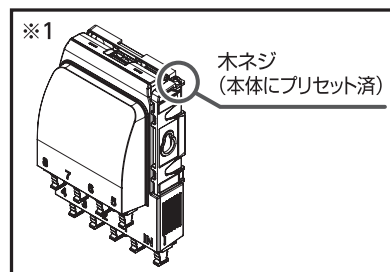
木ネジの頭が8mm程度突き出すように取り付けてください。



2. 本体を取り付ける

本体を手順1で取り付けした木ネジに引っ掛けます。

3. 木ネジをしっかりと締め付ける

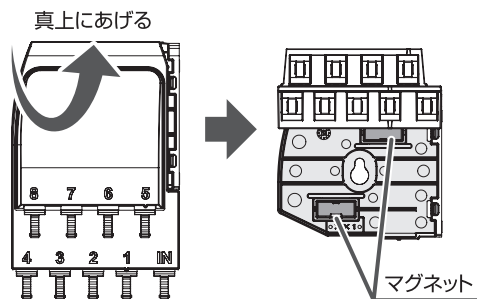


鉄製取付面にマグネットに取り付ける

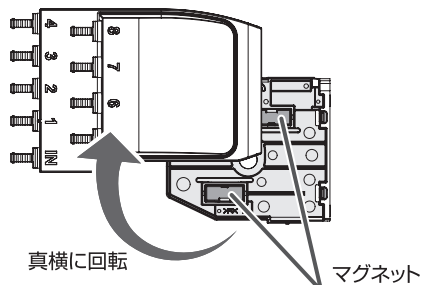
- ・本体を90°以上開かないようにしてください。
- ・作業完了後、元に戻します。

■ 正面に向けて取り付ける

【本体を真上にあげたとき】

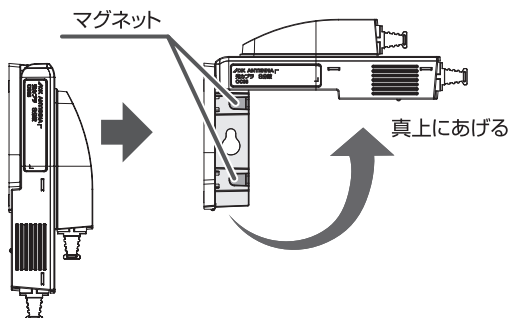


【本体を真横に回転させたとき】

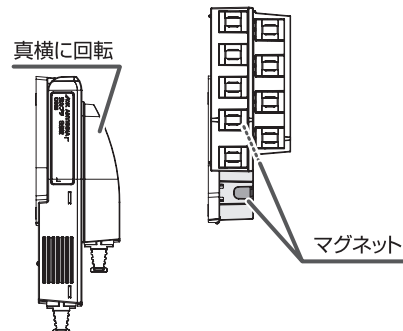


■ 側面に向けて取り付ける

【本体を真上にあげたとき】

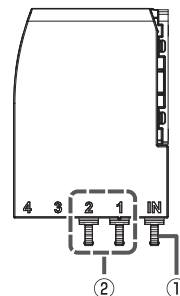


【本体を正面に回転させたとき】

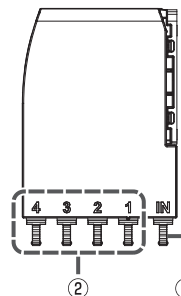


各部の名称

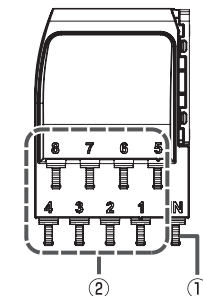
OC02



OC04



OC08



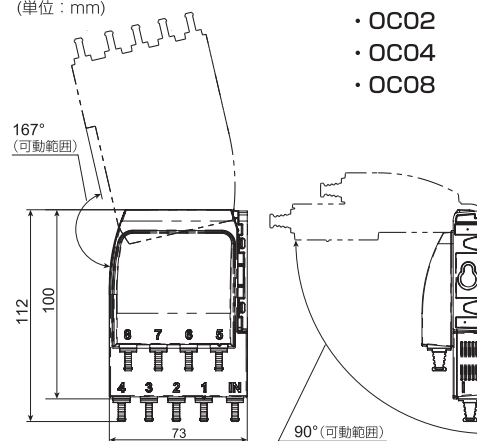
- ①入力端子
- ②出力端子

※光ファイバーを接続する前に、光ファイバケーブルの端面を専用のクリーナーで磨いてください。

※未使用端子がある場合、本製品に取り付けられているダストキャップ(白色)を取り付けた状態で使用してください。

外形寸法図

(単位: mm)



- ・OC02
- ・OC04
- ・OC08

(OC08)



(OC02, OC04)



(OC02、OC04は奥行きを除いて、寸法はOC08と同じです。)

※この製品を処分するときは、産業廃棄物として処理してください。

規格表

項目	単位	規格値		
型番	—	OC02	OC04	OC08
分岐数	—	2分岐	4分岐	8分岐
光コネクタ	—	SC/UPC		
適用波長	nm	1260~1650		
挿入損失	dB	4.5以下	7.5以下	10.5以下
最大光入力レベル	mW	300以下		
均一性(Uniformity)	dB	0.6以下	0.8以下	1.0以下
偏波依存性損失(PDL)	dB	0.1以下		
反射減衰量	dB	55以上		
ダイレクティビティ	dB	55以上		
使用温度範囲	℃	-10~60		
寸法(高さ×幅×奥行)	mm	100×73×20		100×73×36.5
質量	kg	約0.07	約0.08	約0.10

仕様は改良により予告なく変更させていただくことがありますので、ご了承ください。

Dサポ!
DXアンテナ サポートポータル

FAQを随時更新しています。

Dサポ!と検索ください。

いつでもご確認いただけます。

Dサポ! 1007

検索



スマートフォンで
各種設定方法が
わかる!

カスタマーセンター



0570-033-083

DXアンテナ株式会社
6221-4

受付時間 9:30~17:00 (夏季・年末年始休暇は除く)

一部のIP電話で上記番号がご利用にならない場合: 050-3818-9016

ホームページアドレス

<https://www.dxantenna.co.jp/>

※全国一律料金でご利用いただけます。
※携帯電話からもご利用いただけます。
※ナビダイヤルは各社音声通話定額サービスの対象外となっております。

(1908)